

事業所における自己評価結果

公表		事業所における自己評価結果				
事業所名	チャレンジラボ 清水校					
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9	0	活動内容や利用人数に応じて空間を調整し、落ち着いて過ごせる環境を整えている	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	9	0	個々の特性や状況に応じて、適切な支援が行えるよう職員配置を行っている	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	0	見通しを持ちやすい環境設定を行い、特性に応じた配慮を行っている	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	9	0	清掃や整理整頓を行い、安心して過ごせる環境を維持している	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9	0	必要に応じて個別対応ができる空間を確保している	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	9	0	日々の振り返りや共有を通して改善につなげている	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	保護者評価を踏まえ、支援や運営の見直しを行っている	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	0	職員間で意見交換を行い、改善に反映している	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	9		第三者評価は実施していないが、自己評価と保護者評価を活用し改善につなげている
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9	0	必要な研修機会を設け、支援の質の向上に努めている	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9	0	支援内容や方針を整理し、公表している	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9	0	面談や日々の関わりを通して状況把握を行い、計画に反映している	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9	0	関係職員で情報共有し、子どもにとって必要な支援を検討している	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9	0	計画を共有し、支援に反映している	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9	0	日々の様子を丁寧に見取り、支援に活かしている	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9	0	本人・家族の意向を踏まえ、具体的な支援内容を設定している	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9	0	職員間で相談しながら活動内容を検討している	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	0	状況に応じて活動内容を調整し、固定化を防いでいる	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	9	0	個別活動と集団活動を組み合わせ支援している	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	0	支援前に必要な情報共有を行っている	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	9	0	支援後に振り返りを行い、共有している	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9	0	記録を作成し、支援の見直しに活用している	
	23	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	0	定期的に見直しを行っている	
関係機関や保護者との連携	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	9	0	5領域(言語・コミュニケーション、人間関係・社会性、健康・生活、運動・感覚、認知・行動)を意識した支援を行っている	地域との直接的な交流の機会は、今年度は設けておりません。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定を育てるための支援を行っているか。	9	0	本人の意思や選択を尊重し、自己決定の機会を大切にしている	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9	0	必要に応じて関係会議に参加している	
	27	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	9	0	学校や関係機関と連携している	
	28	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	9	0	学校との情報共有を適切に行っている	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	9	0	必要に応じて就学前機関と情報共有している	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	9	0	進路に応じて関係機関へ情報提供を行っている	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	0	9		日常的な連携は行っていないが、学校や関係機関との連携を優先している
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	9		地域交流は行っていないが、事業所内支援を優先している
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	0	9		協議会等への参加は行っていないが、必要な連携を優先している

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9	0	日常的に保護者と情報共有を行っている	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレントトレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	9	0	勉強会や助言を通して保護者支援を行っている	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9	0	契約時等に丁寧に説明している	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	0	本人・保護者の意向を確認している	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	9	0	計画内容を説明し同意を得ている	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9	0	個別相談に随時対応している	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	9	0	2025年度は保護者勉強会・交流会を2回実施している ※2025年5月25日と2025年12月14日に開催	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0	苦情対応体制を整え、適切に対応している	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	9	0	ホームページおよびブログで情報発信している	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	0	鍵付きキャビネットで厳重に管理している	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	0	理解しやすい方法で情報伝達を行っている	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	9	地域への開放的な行事は行っていないが、関係機関との連携を重視している	保護者様の要望等に配慮し、現在招待等はありません。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	0	各種マニュアルを整備し、訓練を実施している	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	0	BCPを整備し、訓練を行っている	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	9	0	事前に必要な情報を確認している	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	9	0	必要に応じて対応している	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	0	安全計画に基づき支援を行っている	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9	0	必要な内容を保護者へ周知している	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	0	ヒヤリハットを共有し再発防止に努めている	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0	研修等を通して虐待防止に取り組んでいる	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	9	0	必要時の対応について説明・記録を行う体制を整えている		